

# イスラエルのための祈り

今 私たちに出れること



We stand with Israel

# ＋ウチくん 21才 日本を愛するユダヤ人

エジプトでは すでに2人のイスラエル人観光客が 射殺されている。

ヨーロッパのユダヤ人コミュニティは イスラエル人ですらないのに、標的にされる恐れがあるため、現在警備を強化している。

テロリストたちは イスラエル人とユダヤ人を区別しないからだ。

他の団体は、あまり目立たない方法で支持を示している。

西側のメディア（BBCやWSJなど）は、記者たちに公式の指示を出した「ハマスのことをテロリストと呼んではいけない。代わりに“パレスチナ武装勢力”と呼べ。テロリストという用語は厳密には政治的なものであり、不適切である」

イスラエルに責任を転換しようと必死だ。まるで 無防備な市民に対する無差別攻撃が 合理的で妥当であるかのように。

これは言語道断だ！もし これが地球上の他の場所で起こったとしたら、間違いなくそう呼ぶだろう。

テロリズムだ。

この事実を隠そうとすることは 明白な反ユダヤ主義なのだ。

どうか、偏っているメディアに騙されないでください。イスラエルとともに支援をしていただけるようお願い申し上げます。

テロ行為に反対してください。

+ハナンヤ ナフタリ兄 予備役として召集 デジタル戦線

ハマスは イスラエルの子供たちを拉致して ガザ地区の人間の盾にする作戦を公表。イスラエル国防軍のガザ地区ハマス掃討攻撃を阻止する狙い。

+ヤエル・バル・ツール (SNSでユダヤ人やイスラエルについての誤解を解く働き)



この男性は アバド・エル・ラーマン・アラ  
ンサスラ、イスラム教徒のイスラエル系アラ  
ブ人です。

アバドさんは、ノヴァ・パーティーから逃げ  
る若者たちを 実弾の飛び交う中 安全な場  
所まで車で何往復も誘導し続け、キブツの入  
り口で射殺されるまで数え切れないほどの人  
命を救った。妻と7人の子供が 残されまし  
た。彼が何人の命を救ったか分かりません。

テロリストが こんなことをすることは絶対に  
ありません！

# ✦ One For Israel イスラエル聖書大学

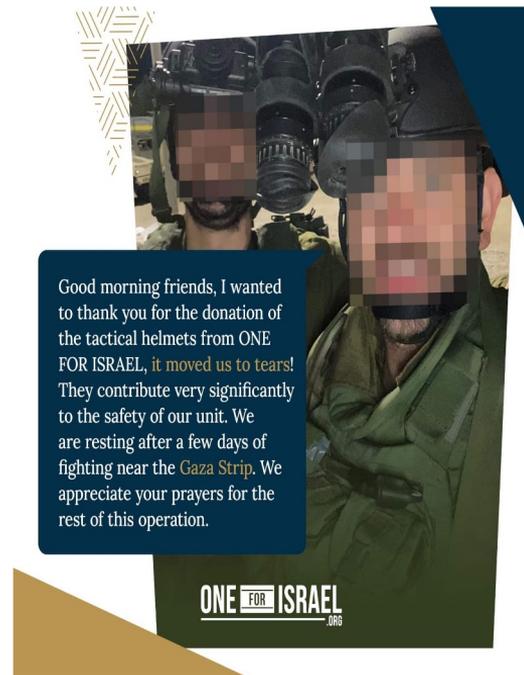
あらゆる方面からの脅威に果敢に立ち向かうイスラエル国防軍IDFを支援するためイスラエル全土から 予備役の兵士たちが駆けつけている。彼らは私たちの祈りの援護を必要としているだけでなく、私たちが手助けできる現実的なニーズも持っている。多くの人々が率先して兵士たちを支援し、子どもたちからの励ましや感謝の美しいメッセージを送ったり、ピザやお菓子を提供したりしているが、彼らに不足している本当に重要なアイテムがある。

イスラエル史上最大の召集で、36万人の予備役が召集され、荷造りをする暇もなく持ち場に駆けつけている。

**ONE FOR ISRAEL**は、戦闘時に身を守るための戦術用ヘルメットや、スマホが禁止されているため耐久性に優れた腕時計など、重要な装備を携行する兵士のために荷物をまとめてきた。また、寝袋、マットレス、衣服、食料、水、食糧などの基本的なものも持って行った。多くの人々が献金をしてくれたおかげで、私たちは兵士たちに必要なものを与えることができます.....ここに、このような支援に対して私たちに感謝するIDFのメシアニック・ジューの兵士が2名います！

「ONE FOR ISRAELからの戦術ヘルメットの献品に感謝します。

涙が出るほど 感動しました！私たちの部隊の安全に大きく貢献してくれています。私たちは ガザ地区近辺での数日間の戦闘を終え、今 休息をとっています。これから続く戦いの為 お祈り頂けると感謝です。」



# One for Israelからのお祈りのリクエスト

✦今、戦闘の最前線にいる兵士たちのために祈ってください。肉体的だけでなく、精神的、霊的に守られるように。多くの兵士が心にトラウマが残るような光景を目撃し、人間の心では処理しがたいことを経験することになるからです。

✦IDFには多くの信者がいます。どうか彼ら全員を祈りで覆ってください。

✦約30万人の予備役が召集されています。メシアニック会衆の中には牧師や指導者、ユースワーカーたちが戦場に召集され、不在となってしまったところがあります。私たちONE FOR ISRAELのチームスタッフの中にも、最前線に召集された人たちがいます。

✦リーダーの地位にある人々と戦略策定を担う一人一人に知恵が与えられるように、神様が彼らに神様の知性と導きを与えてくださるように。

# One for Israel エレッツ・ソレフ先生のお祈りのリクエスト

クリスチャン コモンズ 佐野兄の翻訳

- \* 北部国境のために、ヒズボラが介入しないようにお祈りください。
- \* イスラエルの町々の平和と、（ヨルダン川西岸地区の）ほかのパレスチナ人やイスラエル国内のアラブ人がハマスのテロリストに加わらないようにお祈りください。
- \* 現在、人質になっている人たち（50～100人ほどのイスラエル人、男性、女性、高齢者、子どもたち）とその家族のために祈り、すみやかに帰還できるようにお祈りください。
- \* このひどい状況の中で人々が神に立ち返るようにお祈りください。
- \* 双方の民間人、兵士、テロリストなど、関係するすべての人の救いのためにお祈りください。
- \* 軍に徴兵されているすべてのスタッフと学生のために、残されている家族の守りと平安のためにお祈りください。

# Chosen people ministries 23/10/13 現地スタッフのブログ

今日、私たちは安息日前の午前中を用いて、イスラエル南部の人々に奉仕した。ガザ国境に駐留し、一日中任務についている兵士たちに、下着、靴下、Tシャツを届けた。兵士たちは私たちの姿を見て 大喜びだった！

チョーズンピープル・ミニストリーズ・ジャパンの内山イサク兄も合流してくれた。兵士たちは、このような困難な時期、このように困難な地域に日本人がいることに とても驚いていた。彼らはイサクのことを もっと知りたがったので、イサクは ユダヤ人を支援するためにイスラエルに来たのだと話した。イサクは イスラエルの神を信じていること。メシアであるイエス様を信じていることを語った。私は、この若いIDFの兵士たちの心に福音の種が蒔かれたのを目撃できて嬉しかった。

その後、ガザからのロケット攻撃があり、私たちは 避難した。この緊迫した瞬間に、兵士たちへの支援物資を一緒に届けに行った友人の一人が、こんな歌詞の歌を歌い始めた：“イスラエルの民は イスラエルの神に希望を持っている”。その歌はすぐにその場にいた全員の心に響いた。砲撃が止み、私たちが避難所を出たとき、私はイサクにこう言った。「今日のことは お互い一生忘れないね。」



## 23/10/16 One for Israel エレツ・ソレフ先生



今回の攻撃が これまでガザで起きたようなトラブルとは全く異質なものであることは、今や明白になった。起こったことの残忍さと過激さが 日々明らかになり、イスラエル社会全体が吐き気を催すほどの嫌悪感に襲われている。

しかし、イスラエル社会全体というのは、ユダヤ人とアラブ人の両方を指している。ハマスの残虐さと野蛮さは ISISを彷彿とさせ、ISISと同じように悪魔的だ。但し、神の心は国境の両側の人々のために 砕かれている。神がイスラエルを この地に連れ戻し、ユダヤ人とアラブ人の兄弟姉妹をひとつにするためになさったことを、サタンは くつがえし無かったことにしようとしている。私たちは サタンに そんなことは させない。

# 中川先生からのお祈りへの招き

- ① 戦闘が拡大することのないように。平和がすみやかに回復されるように。
- ② ヒズボラが、北部から大規模攻撃を仕かけることのないように。
- ③ イスラエル国内のアラブ系イスラエル人たちが、テロ行為に加わることのないように。
- ④ 100人前後のイスラエル人捕虜（老人や子どもを含む）が解放されるように。
- ⑤ この試練を通して、イスラエル人の神への信頼が増すように。
- ⑥ 国防軍兵士たちのいのちが守られるように。
- ⑦ 特に、メシアニックジューの兵士たちが危険から守られるように。
- ⑧ ガザ地区の一般住民たちのいのちが守られるように。
- ⑨ 岸田首相が、この奇襲攻撃はテロ行為であることを認識するように。
- ⑩ 日本人が、反ユダヤ的論調の影響を受けることのないように。